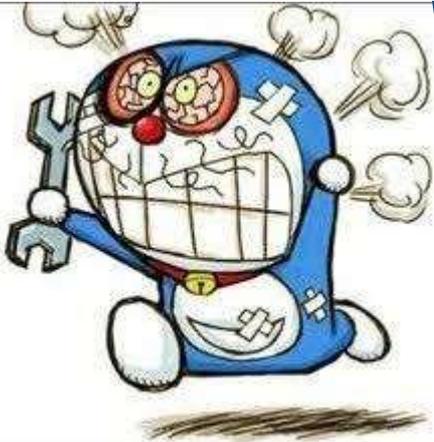


私たちが納めた税金を、私たちのために使ってほしい！！



総務省のホームページに「なるほど！選挙」というページがあります。そこには、私たちの生活や社会をよくするためには、私たちの意見を反映させてくれる代表者が必要であり、その代表者を決めるのが「選挙」と書いてあります。私も、まったくその通りだと思って、選挙権を得てからずっと投票してきました。

私の投票基準は、税金の使い方です。

みなさん、給与明細を見るたびに、住民税、所得税をこんなに納めているのかと思いませんか。税金は、社会が成り立つためには必要不可欠なものと理解したうえで、私が強く思うのは、「私が納めた税金を私たちのため、国民、県民、市民のために使ってほしい」ということです。

例を挙げれば、長崎民医連も支援している石木ダム建設。洪水対策(治水)や佐世保市の水不足対策(利水)がダムを作る理由として挙げられていますが、地球の気候変動で豪雨が増えダムの危険性がわかってきたり、佐世保は人口減で水需要が減っていることなど、治水も利水も客観的根拠が無くなっているのに、総工費 538 億円ものダムを作るってどういうこと？ 県が負担しようと、国庫から出ようと、元は私たちが納めた税金です。建設計画を見直さないのはゼネコンを潤わせるためではないの？ 考えれば考えるほど腹が立ちます。

税金の無駄遣いの最たるものは、軍事費だと思います。憲法 9 条を持つ国なのに、毎年防衛予算だけはどんどん上がり、今年は 5 兆 3422 億円!! 軍備ではなく、対話で外交をしてほしい。6 人に 1 人が相対的貧困に直面している日本。アメリカのおさぎりのジェット機なんか買ってる場合じゃないでしょ。「税金の使い方、間違ってますよー!!」「教育や医療・福祉など国民生活に使ってくださーい!!」と声を大にして言いたい。

だから、私は選挙に行って、税金をちゃんと使ってくれる人や党に 1 票を投じます。

2021 年 10 月 15 日 担当：中里博美

防衛費の推移

